

入院のご案内

(産科版)



Gunma
Children's
Medical Center

群馬県立小児医療センター

目次

・基本理念/基本方針/子ども憲章	1
・入院までの流れ	2
・入院時の持ち物について	3
・入院中の生活について	3
・面会について	4
・付き添いについて	5
・分娩の立会いについて	5
・外来受診連絡のタイミングについて	6
・病院への連絡・受診方法について	6
・新生児聴覚スクリーニング検査(AABR)	7
・ビタミンKシロップについて	7
・風疹ワクチンについて	7
・安全管理について	8
・入院費用について	9
・退院について	10
・フロア案内	11
・患者相談窓口	11
・交通案内	12・13

基本理念

小児の専門病院として、未来あるこどもたちの生命(いのち)をまもり、
すこやかな成長発達を支援します。

基本方針

1. 小児の専門病院として、高度で安全かつ先進的な周産期・小児医療を提供し、地域の中核病院の役割を果たします。
2. 子どもの権利の尊重とチーム医療により、安心で信頼できる医療を提供します。
3. 地域の関係機関と連携して、診療・研究及び研修を行い、周産期及び小児の医療・保健レベルの向上に努め、子どもの望ましい成長・発達を支えます。
4. 適正な情報公開と診療情報の共有により、健全で透明性の高い病院経営に努めます。

子ども憲章

1. 子どもは、安心できる環境の中で、良質でおもいやりのある医療を受ける権利があります。
2. 子どもとその家族は、医療について年齢や理解度に応じた十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。そして、不必要な医療処置や検査から守られ、家族が治療に参加できるように配慮されます。
3. 子どもとその家族は、医療について自由に意見を述べ自ら医療を選択しあるいは拒否する権利があります。
4. 子どもとその家族は担当医以外の医師の考え(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
5. 子どもは年齢や症状に応じた療育を受ける権利があります。
6. 子どもとその家族は、自己の診療録の開示を求める権利があります。
7. 子どもとその家族は、いつでもプライバシーが守られ、個人情報の保護を受ける権利があります。
8. 子どもの権利条約を守ります。

入院までの流れ

入院前 オリエンテーション

妊娠 30 週前後に行います。出産予定日より早めの入院が予測される方には、個別に説明を行います。入院に際して不安なことがあれば、産科外来スタッフにお伝えください。

入院案内のお渡し

入院説明時に必要書類をお渡ししますので、ご一読ください。
入院申込書、出産育児一時金の医療機関直接支払制度用紙、立会い分娩されるご家族用チェックリストは、入院前にご記入ください。
バースプランはご記入後、入院前に産科外来へご提出ください。

入院決定

外来で診察や検査を行い、入院が決定した場合は、担当医から説明を行います。事前に入院予定日が決まる方と緊急で入院される方の2通りがあります。

入院当日

- 予定入院の方**(事前に外来で入院日が決定している方)は、入院時間に 1 階総合受付で入院手続きを行い、産科病棟へお越しください。
- 入院予定日が決定していない方**(陣痛や破水等で緊急受診後に入院となる方)は、診察結果で入院が決まります。詳細は、P6 をご参照ください。入院手続きは、入院後に 1 階総合受付で行ってください。(8~17 時であれば土日祝日も手続き可能です。)

入院の延期について 以下の時には、入院や手術の延期が必要な場合があります。

- 発熱や咳、嘔吐、下痢などの体調不良がある場合
- 伝染性の疾患(水ぼうそう、はしか、おたふく、風疹、手足口病、結膜炎、インフルエンザ、コロナなど)を
発症中または感染者と接触があった場合

※ご本人や周りの方が感染症を発症した場合は、病院へ連絡をしてください。

<総合受付に提出するもの>

- ☐ 診察券
- ☐ 入院申込書
- ☐ マイナンバーカード(マイナ保険証)又は資格確認書
- ☐ 限度額適応認定書(お持ちの方のみ)
- ☐ 医療受給者証(お持ちの方のみ)
- ☐ 出産育児一時金の直接支払い制度用紙(入院期間中に分娩となる場合のみ)
- ☐ 感染チェックシート

<病棟に提出するもの>

- ☐ 母子手帳
- ☐ 現在使用されているお薬とお薬手帳
(内服薬、外用薬、サプリメント等ご使用中のもの全て)
- ☐ 入院時間診票(外来で渡し済みの方のみ)
- ☐ 各種同意書(外来で渡し済みの方のみ)
- ☐ 分娩立会いチェックリスト(分娩立会い希望の方のみ、立会い分娩当日に提出)



<病棟に用意があるもの>

- ☐ ドライヤー: 貸出可能です。必要時、職員にお声かけください。
- ☐ お産セット: 分娩用下着、産後パット、ナプキン、お尻拭き、臍帯箱を出産時にお渡しします。
- ☐ リネン類のレンタル: ご希望時はリネン使用申込書を記載していただきます。
タオル各種(1 日 160 円) バスタオル、フェイスタオルなど一式を貸出可能です。
大人用パジャマ(1 日 190 円) 手術や分娩時は無料で貸出します。
大人用おむつ(1 日 510 円) 破水時等に必要となる場合があります。
- ☐ その他: 円座、授乳クッション、搾乳器、乳頭保護器は貸出可能です。既にご用意されている場合は、ご持参ください。ペットボトル用ストローや母乳パックは、売店でも購入可能です。

入院時の持ち物



□靴：転倒防止のため踵があるものをご用意ください。スリッパの使用は控えください。

□パジャマ：点滴を行うことがあるため、袖口が広いものをご用意ください。

手術予定の方は、丈が長めで前開きのものをご用意ください。



□下着類：必要枚数と分娩予定の方は前開きショーツを数枚をご用意ください。

□タオル：洗面・シャワー等に必要な分をご用意ください。

□洗面用具：シャンプー、洗顔用品、歯磨き等、必要な物をご用意ください。



□お金：テレビカード、コインランドリーに必要な最低限の金額をご用意ください。

□洗剤：コインランドリーをご利用の方はご注意ください。

□ストロー：分娩や手術予定の方は、ペットボトルにつけられるものをご用意ください。

□不織布マスク：病院内ではマスクの着用をお願いします。



□筆記用具：書類の記載をお願いすることがあります。

□その他：髪ゴム、充電器、ビニール袋、ナプキン、ティッシュペーパー、母乳パック等。

・母乳パックは、赤ちゃんの入院で搾乳を行う場合に必要です。

・赤ちゃんと一緒に退院する方は、退院時に赤ちゃんの衣類、オムツ、チャイルドシートが必要です。

・ナプキンは、出産時にお渡しするお産セットに含まれておりますが、破水した場合や産後の出血が多い場合は、セットの内容では足りないことがあるので必要時ご注意ください。

<ご注意いただきたいこと>

□はさみやカッター等の危険物、ライター等の火器、生花、高価なもの、破損の可能性のあるもの、大きな音の出るものは、持ち込みをご遠慮ください。

□入院中は、マニキュアやアクセサリー類は外してください。

□食事制限のある方は、食品の持ち込み禁止です。飲み物は無糖のものをご用意ください。

□スマートフォン以外の電気製品を持ち込む場合には、持ち込み許可証が必要です。

また、お持ちになった電気製品の故障、破損、紛失等に関して病院では一切の責任を負いません。

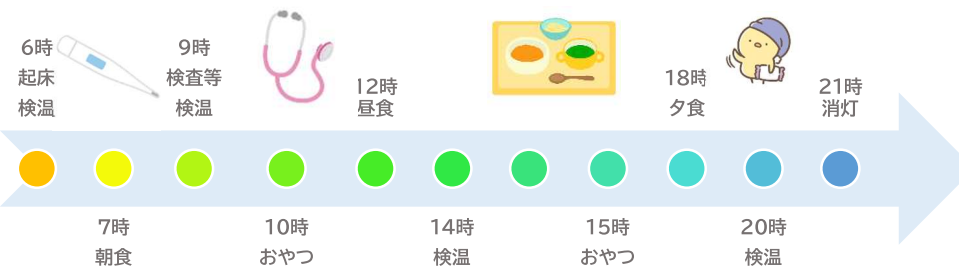
□Wi-Fiは院内のものをご利用ください。持参のポケットWi-Fiやテザリング機能を使用されますと、医療機器や院内無線に影響が出る恐れがありますのでご遠慮ください。

入院中の生活

○入院中は感染予防のため、病棟内でお過ごしください。

病棟を出る場合は、ナースステーションにお声掛けください。

○夜間も患者さんのお部屋に伺い、観察させていただきます。ご協力をお願いします。



<食事>

○食物アレルギーをお持ちの方は、必ずお知らせください。

また、食事でお困りのことがある場合は、ご相談ください。

○食事とおやつは、お部屋に配膳します。衛生管理上、配膳されましたら時間を置かずにお召し上がりください。お食事が済みましたら、病棟内の配膳室に下膳をお願いします。下膳ができない方は、看護師が下膳を行います。

○平日の夕食は選択食をお選びいただけます。詳細は献立表をご確認ください。

<入浴>

○患者様の状態に合わせてシャワー浴や体拭きを行います。シャワー浴は、病室内のシャワー室をご利用ください。大部屋の方は、共用シャワー室をご利用ください。

○8:00～16:00の間に利用していただけますよう、ご協力をお願いします。

<その他>

○産科病棟内に洗濯機(200円/1回)と乾燥機(100円/30分)を1台ずつ用意しています。8:00～20:00までにご利用ください。

○売店は1階エントランスにございます。安静制限がない場合は、利用可能です。

面会について

<面会時間>

11:00~22:00 まで。

出産時や緊急時などは
個別対応を行います。

<面会できる方>

感染防止のため制限を設けております。
ご協力をお願いします。

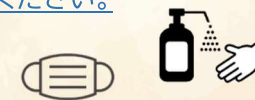
面会できる方は、
夫 または パートナー と
ご夫婦のご両親のみです。



<面会人数>

同時に面会できるのは2名までです。

感染防止のため、面会中は
マスクの着用と病棟や病室入口での
手指消毒にご協力ください。



<面会受付>

○平日昼間(8:30-17:15)は総合受付で面
会簿に記入をし、休日と夜間(17:15-翌
8:30)は守衛室で受付をしてください。

○面会用ホルダーを身に着け、産科病棟入
り口のインターフォンを押してください。
患者名と続柄、面会者の体調確認を
させていただきます。



<注意事項>

- 面会者の病棟内での飲食はご遠慮ください。
- 入院病室が大部屋の場合、
面会場所はラウンジをご利用ください。
- 病棟外で他の家族との面会はお控えください。
- 小児科は病棟ごとに面会時間や入室者の
制限が異なるため、お子様の入院先病棟で
ご確認ください。



<感染管理>

感染症状(発熱、頭痛、咳、嘔吐、下痢等)の
ある方は、面会をご遠慮ください。

- 判断に迷う場合は、来院前にご連絡ください。
- 同居しているご家族に上記症状がみられる
場合には、看護師に申し出て下さい。
- 感染症の流行等に合わせて対策を変更する
ことがあります。院内掲示等行いますので、
ご協力をお願いします。



ご家族の付き添い

○当院では医師や看護師が責任を持って治療やケアを行っております。

産科病棟では原則的に付添いは必要ありません。

○家族がそばにすることが必要な場合に限り、付き添いを許可しています。

付き添いできるのは1名です。感染予防のため、付き添い中は不織布マスクを着用し、期間は1～2日とさせていただきます。

○付き添いをご希望される方はスタッフまでお問合せください。

ご希望があっても病棟の状況により付き添いができないことがあります。

<付き添いの際の注意点>

- ・面会同様、感染対策として入室時の手指消毒とマスクの着用をお願いします。
- ・不審者の侵入防止のため、病院で用意した面会ホルダーを常に携帯してください。
- ・付き添いの方の食事・お茶等をご用意できません。売店や自動販売機をご利用ください。また、病室での飲食については、患者さんの状況により対応していますので、病棟スタッフにご相談ください。エントランスや家族ラウンジのご利用をお願いすることもあります。
- ・貴重品の管理は、個人でお願いします。鍵付きの引出しもご利用いただけます。盗難・破損・紛失があった場合、当院は責任を負いかねます。

<飲酒・禁煙>

- ・敷地内(建物内・駐車場を含む)は、紙たばこ、電子タバコすべて「**全面禁煙**」となっております。ご協力をお願いします。
- ・院内での飲酒は許可していません。(禁止)



分娩時のご家族立会い

○立会いできる方は、夫またはパートナー、ご両親のいずれか1名です。

○感染防止のため人数を制限しています。分娩に立会えるのは、1名のみです。

日毎や時間帯毎での交代はご遠慮ください。

○立会い時間は、陣痛開始から分娩後1時間程度です。赤ちゃんが小児科に入院した場合は、入院後の説明が終わるまで病院内での待機をお願いします。

○面会と同様に受付後、産科病棟の入り口のインターフォンを押してください。

「**立会い分娩されるご家族用チェックリスト**」を記入し、産科スタッフへご提出ください。

<分娩立会いの際の注意点>

- ・分娩立会い中は不織布マスクを装着し、手指消毒にご協力ください。
10日以内に感染症状を認めた方や感染症状のある人と接した方は、分娩立会いをご遠慮いただいています。
- ・陣痛室および患者の病室内での飲食はご遠慮ください。
お食事をされる場合は、3階食堂や1階エントランスをご利用ください。
- ・トイレは陣痛室または病室に設置されているものをご利用ください。
- ・立会い者のシャワーのご利用はお控えください。
- ・立会い者の体調不良は対応いたしかねます。
- ・お産の進みは人それぞれで長時間に及ぶ場合もあります。状況によっては、一時ご帰宅されることをお勧めする場合があります。ご了承ください。

<その他>

- ・帝王切開の場合は、手術に立ち会うことはできませんが、緊急時に備えてご家族の来院をお願いしています。手術中は、手術室前でお待ちいただけます。
- ・出産された赤ちゃんが小児科へ入院となる場合、病状説明を行うため、分娩立会いをされない場合でもご主人に来院をお願いしております。

外来受診連絡のタイミング

○正期産(37週以降)になると下記のような症状が起こることがあります。入院が必要になることもありますので、病院へご連絡ください。

<陣痛>

定期的にお腹が張って痛くなる状態です。腰が定期的に痛くなる方もいます。

初産婦さんは10分おき 経産婦さんは10～15分おき が連絡の目安。

<破水>

赤ちゃんを包んでいる膜が破けて羊水が流れ出る状態です。バシャと多量に流れる場合と尿漏れのような少量の場合があります。陣痛が来る前に破水が起こることもあります。破水かどうか判断に迷う場合は、ご相談ください。

<おしるし>

子宮の出口がお産の準備を始めると出血することがあります。

正期産(37週以降)におりものに混じる程度の出血のみであればご自宅で様子をみてください。生理のような多めの出血がある時はご相談ください。

○以下の症状がある場合は、**必ずご連絡をください。**

<胎動減少>

赤ちゃんの胎動がいつもより鈍い時や全く感じない時。

<持続する腹痛>

波のない持続する痛みが続く時。陣痛であれば痛みには波があります。

<出血> ※37週以降のおしるしは様子を見ても良いですが、心配な場合はご相談ください。

赤くサラサラした出血、生理2日目くらいの多めの出血があった時。

<早産期の陣痛・破水・出血のような症状>

37週より前に定期的な腹痛や腰痛、破水、出血がある場合には、必ず病院へご連絡ください。

病院への連絡・受診方法

<連絡方法>

○群馬県立小児医療センター【代表番号 0279-52-3551】

※産科病棟とお伝えください。 24時間、夜間休日問わずに対応可能です。

○必ずご本人が電話口でご対応ください。

○下記についての項目をお伺いします。診察券をご準備ください。

お名前、診察番号、妊娠週数、〇回目のお産、現在の症状、病院までの所要時間

<受診方法>

○平日昼間(9:00～17:00)

外来受診の時と同様に1階で受付をして、産科外来へお越しください。

○休日と夜間(17:00～翌9:00)

「夜間入口」から入り、守衛室で受付をして、産科病棟へお越しください。

※症状がある場合の受診は、必ず送迎をしてもらってください。

※陣痛が強くて動けない、移動中に破水したなどの変化があったときは再度ご連絡をください。 病院内の移動は、車椅子もご利用可能です。

<受診時の持ち物>

☐ 母子手帳

☐ 診察券

☐ 必要時ナプキン

☐ 車の中に入院物品(服、靴、入院申込書など)

↳ 診察の結果で入院となる場合は、車からお持ちください。

新生児聴覚スクリーニング検査(AABR)

○赤ちゃんの聴覚障害を早期に発見し、できる限り早い段階で診断と適切な支援が受けられるように、新生児を対象に行う検査です。

<対象者>

ご両親が検査を希望された赤ちゃんに実施します。

<実施方法>

聴覚検査を希望される方は、同意書にサインをお願いします。

入院中、赤ちゃんが寝ている時にお預かりして検査を行います。

<費用>

健康保険適応外 **6280 円**

群馬県の助成券をお持ちの方は、入院時忘れずにご持参ください。

風疹ワクチン

○妊娠初期に行った検査で、風疹抗体低値(HI 法 16 倍以下)の方に分娩後早期のワクチン接種をおすすめしています。

風疹は、妊娠前半期にかかると先天性風疹症候群と呼ばれる障害(心臓病、白内障、聴力障害など)をもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。

妊娠期は、風疹ワクチンを接種することができません。産後にワクチンを接種することにより、お母さん自身が感染しないようにするだけでなく、次の妊娠に安心して臨めることや社会全体の風疹抗体陽性率上昇に貢献する目的でワクチン接種を勧めています。

<対象者>

風疹抗体値が基準以下、今までの風疹ワクチン接種歴が2回未満の方。

<実施方法>

ワクチン接種をご希望される方は、同意書にサインをお願いします。

当院では、出産後の退院時診察のタイミングでワクチン接種を行います。

<費用>

自費**7380円**

助成制度がある市町村もあります。当院での接種では助成が受けられないこともあるため、事前にお住いの市町村へお問い合わせください。

ビタミンK予防投与

○新生児や乳児のビタミンK欠乏症(消化管出血、頭蓋内出血など)の予防を目的に、赤ちゃんに生後3か月まで合計13回K2シロップを内服させる方法を採用しています。 ※日本小児科学会推奨の方法です。

<対象者>

産科で母子同室となる全員の方に、ビタミンKのシロップを処方します。

(赤ちゃんが入院される方は、入院病棟で実施の有無が検討されます。)

<実施方法>

産科を退院後、ご自宅で週に1回赤ちゃんに投与していただきます。

詳しい投与方法などは、入院中にお伝えします。

<費用>

健康保険適応外 **300円**

※ご不明点は、産科スタッフにお尋ねください。

安全管理について

<分娩時緊急処置について>

- お産を安全に行うために、医療処置が必要な場合があります。
緊急時に詳細な説明を行う余裕がない場合もありますので、行われる可能性のある処置内容を事前にご確認ください(別紙)。
- 分娩時緊急処置の内容をご確認いただき、同意書へサインをお願いします。
分娩時に必要と判断した処置を実施させていただきます。

<お名前の確認>

- 本人確認のため、入院中に何回もお名前をお聞きする機会があります。ご協力をお願いします。
- 当センターでは、ネームバンドの着用をお願いしています。
原則として手首に着用させていただきます。



<サプリメント中止のお願い>

- 市販のサプリメントには、複数の成分や添加物が含まれており、成分や含有量の不明なものもあります。一部の成分は、出産時の出血リスクを上げたり、麻酔に影響することがあります。
妊娠合併症の起こしやすい時期である妊娠 32 週(妊娠 9 か月)以降は、全てのサプリメントを使用しないようお願いします。
- リスクの高い方や管理入院の必要がある方は、より早い週数から摂取中止をお願いすることがあります。ご協力をお願いします。

<入院中のお薬について>

- 普段から使用されているお薬がある方は、必ず病棟スタッフへお伝えください。入院中にお薬の使用が必要な場合は、再度お薬をお出しします。入院中は、院内で処方されたお薬をご使用ください。
お薬手帳をお持ちの方は、ご持参ください。
- 使用されているお薬が院内にない場合は、ご持参いただいたお薬をそのままご使用いただくことがあります。このような時は、個別に説明をさせていただきます。

入院費用について

条例で規定された保険適用外費用

医療費

保険証、公費受給者の負担割合に応じた一部負担金

食料費

1食につき
550円
※所得により減額

分娩費用

産科外来にある「費用表」をご確認ください

その他費用

リネン代、自費検査
各種証明書
診断書料金 等

- 保険証等が提示されない場合、全額自費扱いとして請求させていただきますのでご注意ください。
- 保険適用外の費用の詳細については、院内掲示をご覧ください。総合受付にお問い合わせください。また、上記以外の費用も請求させていただく場合がございます。
- 生命保険給付申請用診断書や入院証明書、出産育児一時金等の申込は、1階総合受付にお申し付けください。**完成した書類の引き渡しは、診療時間内(休診日を除く平日 8:30~17:15)に現金と引き換えになります。出産手当金の書類は、産科病棟でお預かりします。

医療費の自己負担が高額になった方のための制度

○高額療養費

病院で自己負担額を納付後、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が保険者から払い戻される制度。

○限度額認定用認定証

認定証を窓口に提示していただくと、病院での支払いを自己負担限度額までに留めることができる制度。限度額認定証の発行手続きにしましては加入中の保険者にお問い合わせください。また、マイナンバーカードを窓口にご提示いただくことで発行できる場合があります。

制度について詳しく知りたい方は、医療保険の保険者または1階総合受付へお問い合わせください。

入院費用のお支払いについて

- 月1回(毎月10日頃)及び退院時に請求させていただきます。
請求額が確定した旨及び納付期限を、病棟入口及び1階総合受付前に掲示しますので、納付期限内に総合受付で支払いをお願いします。
- 原則退院時の精算をお願いしておりますが、時間外の退院となる場合は、あらかじめ1階総合受付へお申し出ください。
- 毎月(10日頃)のご請求について
請求対象者：月をまたいで入院されている場合
請求書お渡し時期：対象入院月の翌月10日頃

お支払い場所と方法

- 【場所】1階総合受付
- 【時間】平日 8:30~17:15(休診日を除く)
- 【支払い方法】現金またはクレジットカード
- 窓口取扱時間内の来院及び支払いが難しい場合は、早めに1階総合受付までご連絡ください。
納付方法についてご相談させていただきます。
- 費用の概算等は、病棟クラークにお尋ねください。

DPC

「診断群分類包括評価支払制度」について

当院の入院費用は1日当たりの定額の点数を基本とした包括評価制度(DPC)に基づき計算しています。病名や診断内容に応じて厚生労働省が定めた診断群分類により、1日あたりの定額としての包括部分と出来高部分を併せて計算する方法です。DPCの対象とならない疾患やお薬、労働災害や交通事故などについては出来高制度による計算となります。

退院までの流れ

退院決定

- 検査や診察の結果で退院日が決定します。
- 退院が決まりましたら、日時をお伝えします。
(検査や診察を行った当日に、退院となる場合もあります。)
- 出産後の方は、産褥経過が問題なければ経膈分娩は産後 5 日目、
帝王切開の方は 6 日目に退院となります(出産日が 0 日目)。
赤ちゃんと一緒に帰られる方は、赤ちゃん用のお洋服、オムツ、
チャイルドシート等の必要物品もご用意ください。

退院前説明

- 退院までに医師と看護師より退院後の生活上の注意点について
説明します。不安なことがあれば、ご相談ください。

退院当日

- 退院時間は、原則として 11:00 です。
お迎えの都合がつかない場合は、ご相談ください。
- 診察券や母子手帳などお預かりしているものをお返しします。
次回受診がある場合には外来予約票、お薬が処方された場合は
お薬をお渡しします。
- 最後に看護師と一緒に忘れ物がないかを確認してから
退院となります。

退院

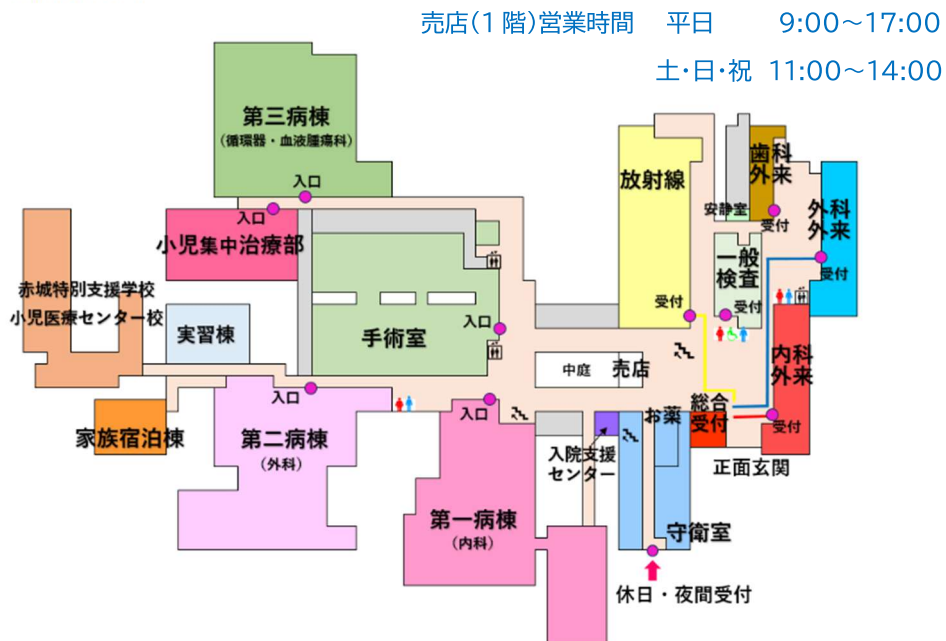
- 退院時はスタッフにお声掛け下さい。ネームバンドを外します。
1 階総合受付でお支払いをお願いします。
お支払い手続きは、ご家族も行うことが可能です。



< その他 >

- 医師との面談希望がある場合には、看護師にお申し出ください。
医師の負担軽減のため、できるだけ平日昼間にお願いしております。
- 電話・メールによるお問い合わせは、本人確認が難しいため、原則お断りしております。
- 防犯のため院内に監視カメラを設置しておりますが、プライバシーに配慮し、
目的以外の利用はいたしませんのでご了承ください。
- 災害時は、病院職員が誘導しますので、指示に従って行動をお願いします。
- 医療行為や病院職員の、ビデオ及び写真撮影はお断りします。
- 当院では職員への贈り物や謝礼は、一切いただいておりません。
ご家族のご理解とご協力ををお願いします。
- 産後の支援として、母乳外来と産後ケア(宿泊も可能)を行っております。
ご利用希望の方は、スタッフへお伝えください。

1 階案内図



患者相談窓口のご案内

ご相談は各部門の担当者または総合受付へお申し出ください

(患者相談窓口)

医療福祉相談

責任者：地域医療連携室長
場 所：2 階 患者相談窓口
地域医療連携室
担当者：医療ソーシャルワーカー
在宅療養担当師長

<内容> 社会福祉制度や社会保障制度の利用に関する相談
転院や施設入所に関する相談
経済的な相談や受診に関する相談
在宅医療の相談 その他

*退院に向けて心配がある *訪問看護ショートケアについて
*利用できる福祉サービスを知りたい(身体障害者手帳・手当・福祉用具・通所サービスなど)
*入院費や治療費についてご心配なとき(養育医療・育成医療・小児慢性など)
*入院中や受診に際してのお困りごと
*育児相談 など

医療の安全・苦情

責任者：医療安全室長
場 所：3 階 医療安全管理室(総合受付)
担当者：医療安全管理者/感染対策責任者

<内容> 医療に関する相談及び苦情等 感染に関する相談
*医療の安全に関するについて *診療に関する苦情について
*職員への不満について *感染について相談したい など

その他の相談 下記の相談については、各部門の担当者をご案内しています。お近くのスタッフにお声かけ下さい。

看護相談	診療中の悩みや不安・看護について	看護師長
カルテ開示・診療費の相談	カルテ開示請求や診療費の支払い・明細について	医事課長・医事課員
栄養相談	療養上の栄養について	管理栄養士
お薬の相談	お薬全般に関すること	薬剤師
セカンドオピニオン	他の医療機関でセカンドオピニオンを受けたい	担当医師・外来師長
心理相談	子どもの心や接し方について相談したい	心理士

患者相談窓口フロア図

2 階

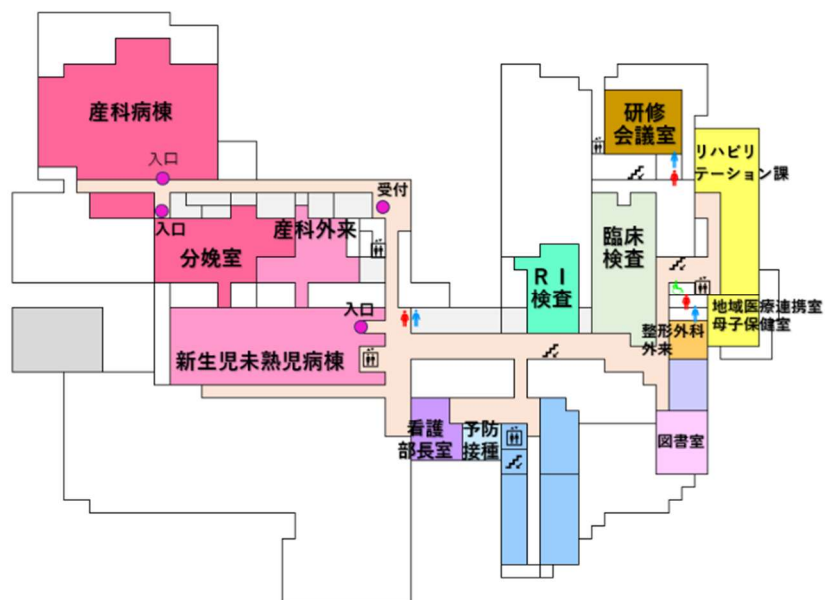


1 階



※ 相談対応時間 8:30 ~ 17:15 (平日のみ) 群馬県立小児医療センター

2 階案内図



お車で来院される皆様の駐車場(地図内の緑の場所)を設置しています。

-
- The site map illustrates the layout of the Children's Medical Center. It features several parking areas labeled '駐車場' (Parking Lot) in orange, a central green area labeled '小児医療センター' (Children's Medical Center), and two specific parking areas for patients labeled '患者用駐車場' (Patient Parking Lot) in red boxes. Other labels include '休日・夜間受付' (Weekend/Evening Reception) and '正面玄関' (Main Entrance).

車いす使用者など身体が不自由な方の外来受診時に専用駐車場スペース(7台分)を設けております。他の方の利用はご遠慮ください。

◆お車でお越しの場合

関越自動車道「渋川・伊香保 IC」から前橋方面へ約 10 分。



◆公共交通機関でお越しの場合

<電車でお越しの場合>

最寄り駅の JR 上越線・吾妻線 八木原駅から徒歩 50 分(3.5km)です。

<JR 両毛線 前橋駅から(バス)>

- ・前橋駅北口バス乗り場(2番乗り場)から「小児医療センター行き」のバスに乗車し、終点で下車
- ・「渋川駅行き」のバスに乗車し、木曽神社入口で下車。徒歩 15 分。

(便数は多いので、こちらをご利用下さい。バス停から当院までは上り坂です。妊娠中の方や
お子様連れの方は、ご注意下さい。)

- ・時刻表、運賃については、関越交通(株)のホームページを御確認ください。

<JR 上越線・吾妻線 渋川駅から(バス)>

- ・渋川駅バス乗り場(1 番乗り場)から「前橋駅行き」のバスに乗車し、木曽神社入口で下車。
徒歩 15 分。

※ 渋川駅から当センターへの直通バスはありません。

- ・時刻表、運賃については、関越交通(株)のホームページを御確認ください。

群馬県立小児医療センター

〒377-8577

群馬県渋川市北橋町下箱田 779 番地

TEL:0279-52-3551 (代表)

TEL:0279-52-4000 (予約)

FAX:0279-52-7333(地域医療連携)

